

写真家の父ちゃんが、2歳の息子にあてた
旅先からの手紙

父ちゃんから
の手紙 ⑪

Letter from
Dad



林太郎へ

父ちゃんは今、佐賀県杵島郡白石町に来ています。ここでは、お米やレンコンなど、おいしい作物がいっぱい採れます。その秘密を教えましょう。それは昔、この辺りの土地が海の底だったということ。そして、その海は有明海と言う、底が泥で満たされた特別な海だということ。

その証拠に、レンコンの水田に足を踏み入れると、足が沈んでいき、まるで底なし沼にはまってしまったかのように、もがけばもがくほど沈んで、父ちゃんは体中どろどろになりました。でもこのどろどろに栄養が含まれていて、作物が元気においしく育つそうです。

レンコン農家のおじさんは、じゃぶじゃぶと泥をかき分け、レンコンを探し出します。レンコンは切ると真っ白に輝いて、どろどろから出てきたとは思えない美しさでした。

公文健太郎 (くもん けんたろう)

写真家。1981年生まれ。国内だけでなく、ネパールなど海外の被写体をテーマに作品を撮り続け、写真集やエッセイ、写真展などで発表している。2児の父。<http://www.k-kumon.net/>